

「本證寺ハスの会」の皆さんへ

本證寺ハスの会たより

師走の声を聞き、寒さが一段をと身にしみるこのごろですが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

早いもので 平成24年も もう終り。今年は1月の総会、2月3月の環境整備、4月からの外来生物の駆除、9月10月の資料発表、11月の環境整備・皆様のご協力ご助力によりさまざまな行事を行うことができました。



▼今年も内堀にカルガモがやってきました



10月25日 外堀のホテイアオイの除去

10株程度のホテイアオイが、1ヶ月ほどで 外堀の水面を全て埋め尽くしてしまったホテイアオイ。その外堀のホテイアオイを除去しました。

矢部先生から 強力な4名の応援部隊も頂き 除去完遂しました。

・・ご協力ありがとうございました。

また、近所の方からもぎたての柿、ジュースなど 差し入れも頂きました。

▼いよいよ除去です

▼かき出しても・・かき出しても・・

▼やっと半分程度・・でしょうか



▼今回、外堀の水深(泥の深さ)がわかりました。

外堀には棚があり、大人の脇の深さまで急に深くなるところがあります

子供達の水遊びには注意が必要です。



胴長でさえ浸水、水につかるほどの深さです



ホテイアオイの除去前 外堀



外堀のホテイアオイの除去

水面を覆いつくして光を遮り、水生生物への影響も大きかったホテイアオイがこんなにきれいに無くなりました。

ホテイアオイを除去した 外堀

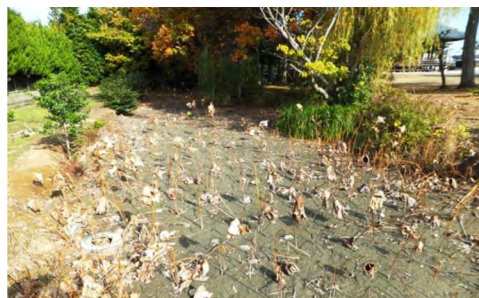


▲近所の方の話では「最近 キショウブが増えてきて、次期にキショウブで外堀が埋め尽くされる…」と心配されていました。そのキショウブも やはり、要注意外来生物です。

11月25日内堀の枯れたハスの刈り取り



水が無くなっている内堀の枯れハスの刈り取りをしました



さっぱりしました。



この辺りの内堀は水位が下がり内堀内を歩けるほどになっています

ホテイアオイと枯れたハスの焼却処分

▼今回は ホテイアオイもあり、こんなに大量処分となりました。永見さんの ご協力を頂き焼却処分しました。



1ヶ月程で増えたホテイアオイの量は圧倒的です。除去するのに予想以上に手間取ったのもうなずけます。これが外来種の勢力であることを実感されたことと思います。

今、ハスの根はどうなっているのか？

▼ハスの根はどうなっているのか？と枯れハスの刈取りの終わった内堀を 掘り起こしてみました



あれ？
蓮根(レンコン)になっていない…。
ヒョロヒョロとした 紐のような根っ子になっています。

砂まじりの土の中からザリガニも掘り起こされました。ザリガニは土に潜って冬眠します。



行事案内

●2013年の予定●

2月中～下旬 本證寺ハスの会 総会

～平成24年の活動結果 と 平成25年の活動について～

日程など 詳細は次号で紹介します

来年も宜しくお願いします。

紹介シリーズ

～本證寺の生き物～⑩

▼クビキリギリス

色は緑、淡褐色または紅褐色。横から見ると頭の前方が鋭く突き出ている。噛む力が強くて物に食いつくとなかなか離さず、無理に引っ張ると首が抜けるからこの名がある。
バッタに形が似ているのでクビキリバッタともいう。

内堀の枯れたハスの刈り取りをしているハスの中から飛び出てきました。越冬をする虫です。

